

休日当番医など (9月1日~10月15日)

休日 当番医

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

9月2日(日)	山口医院	9時~17時	平作町	24-1811
	石井脳神経外科眼科病院		小名浜林城	58-3121
	榎田病院		植田町	63-3202
	常磐病院		常磐上湯長谷町	43-4175
9日(日)	長谷川整形外科医院	8時30分~11時30分	平五色町	25-5691
	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	石井医院	9時~17時	小名浜本町	54-5330
	こうじま慈愛病院		錦町	63-5141
いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188		
16日(日)	相田整形外科	9時~12時	平中平窪	35-0808
	山口医院	9時~17時	平作町	24-1811
	中村病院		小名浜大原	53-3141
	なこそ病院		勿来町	65-7755
渡辺産科婦人科	常磐関船町		42-4567	
17日(月)	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	小名浜生協病院	9時~17時	小名浜岡小名	53-4374
	よこぎ内科胃腸科クリニック		勿来町	65-1111
	はたの眼科		常磐関船町	42-2040
23日(日)	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	中央台たなか眼科	9時~14時	中央台高久	29-1722
	かしま病院	9時~17時	鹿島町下蔵持	58-8010
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
かもめクリニック	草木台	28-1010		
24日(月)	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	ニュータウン腎・内科クリニック	9時~12時	中央台高久	46-0606
	くさのクリニック	9時~17時	泉玉露	56-1060
	すげがわ内科クリニック		植田町	77-0710
いわき草木台総合クリニック	草木台	28-1145		
30日(日)	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	中央台たなか眼科	9時~14時	中央台高久	29-1722
	坂本整形外科医院	9時~17時	平豊間	38-2830
	中山クリニック		小名浜西町	73-1112
呉羽総合病院	錦町		63-2181	
常磐腎泌尿器クリニック	常磐下船尾町	43-1200		
10月7日(日)	長谷川整形外科医院	8時30分~11時30分	平五色町	25-5691
	山口医院	9時~17時	平作町	24-1811
	磐城中央クリニック		小名浜南富岡	53-3511
	こうじま慈愛病院		錦町	63-5141
春山医院	常磐下湯長谷町		44-4011	
8日(月)	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	石井脳神経外科眼科病院	9時~17時	小名浜林城	58-3121
	佐藤マタニティークリニック		勿来町	65-6900
	常磐病院	常磐上湯長谷町	43-4175	
14日(日)	須田医院	8時30分~12時	小島町	27-6060
	中央台たなか眼科	9時~14時	中央台高久	29-1722
	おざかクリニック	9時~17時	泉町滝尻	56-8777
	榎田病院		植田町	63-3202
いわき湯本病院	常磐湯本町	42-3188		

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関、または消防署(☎23-0119)へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

日曜 小児専門当番医 9時~12時

9月	2日	相原小児科医院	内郷御殿町	26-5551
	9日	こどもクリニックすずき	泉町	56-6336
	16日	やまぎわこどもクリニック	郷ヶ丘	28-8686
	23日	こない子供クリニック	小名浜岡小名	73-8815
10月	30日	渡辺クリニック	平南町	25-1170
	14日	おおはらこどもクリニック	東田町	63-0001

休日 診療協力医 ※休日当番医の場合は、左表に記載しています。

【内科】
 須田医院 (小島町)
 8時30分~12時 ☎27-6060
 9月16日

【泌尿器科】
 常磐病院 (常磐上湯長谷町)
 9時~15時 ☎43-4175
 9月9日、16日・17日、23日・24日、30日
 10月7日、14日

【精神科】
 新田目病院 (平上荒川)
 10時~16時 ☎28-1222
 9月2日、9日、23日、30日
 10月7日、14日

【眼科】
 中央台たなか眼科 (中央台高久)
 9時~14時 ☎29-1722
 9月2日、9日、16日
 10月7日

【耳鼻咽喉科】
 村田耳鼻咽喉科 (平中平窪)
 9時~12時 ☎22-0010
 9月24日

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。

休日夜間急病診療所【内科・小児科】
 総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
 平日：20時~23時 土曜日：20時~翌朝7時
 日曜日：14時~18時、19時~23時
 祝日：9時~13時、14時~18時、19時~23時

休日救急歯科診療所
 総合保健福祉センター内 ☎27-8620
 日曜日、祝日：9時~12時、13時~16時
 (受付終了時間15時30分)

県子ども救急電話相談 ☎024-521-3790または#8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時~翌朝8時

●かかりつけ医を持ちまじょう

●レントゲン撮影はせめてまじょう

●救急車は適正に利用しまじょう

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ(ホームページURL <http://www.iwaki.or.jp/>)

市民の健康教室



提供・問い合わせ
 (一社)いわき市医師会
 ☎38-4201

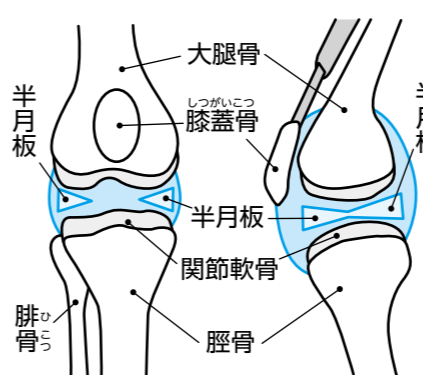
半月板損傷

半月板は膝関節の大腿骨と脛骨に挟まれたCの形をした板状の軟骨で、内側と外側にあります。関節への衝撃を吸収するほか、関節の安定性と潤滑化を向上させています。スポーツなどで膝に負荷がかかった状態でひねったりすると、損傷することがあります。

症状は、膝の痛みや引っかかり感のほか、膝に関節液がたまる関節水腫などがあります。また、膝の曲げ伸ばしができなくなるロッキングが生じたり、歩行時などにガクンと膝が崩れたりすることもあります。

治療には、保存療法と関節鏡を用いて行われる半月板部分切除術、半月板縫合術があります。保存療法は、損傷が軽症で安定性が高く、自然治癒が望める場合に行われ、一定期間膝を固定したり、日常生活の動作を制限したりします。関

右足正面図 横から見た図



節鏡を用いた手術は、損傷に起因する膝の痛みや引っかかり感、ロッキングのほか、持続する関節水腫などがある場合に行われます。どの治療法を選択するかは、損傷の形態、半月板の変性、加齢変化などの有無に加え、半月板のみの損傷か、他に靭帯などを損傷しているかなどによって判断します。さらに、患者の生活状況などを考慮して治療方針を決定します。

病理診断科医療録⑥

けんこうQ&A

神経内科⑥

てんかん②
 Q 診断方法は?
 A 一過性のけいれんや意識障害などがみられたとしても、それが真のてんかん発作であるとは限りません。弱な電気信号を記録する検査です。血圧低下や不整脈による失神をはじめ、過呼吸や、パニック障害、低血糖など、さまざまな原因との鑑別が必要で、まず、既往症や発作時の様子などについて詳細な聞き取りをすることが重要です。その上で、てんかんの可能性が考えられるようであれば、診断に必要な検査を進めていくこととなります。

術中迅速診断
 病理診断科では一般的にホルマリオンで固定された臓器を扱いますが、手術中に「生の臓器片」がしばしば提出されます。提出された標本については、良悪性かの診断や、がんが完全に取れたかどうかの判定(断端浸潤の有無)を手術中に即座に行います。このため「術中迅速診断」といわれます。迅速診断の結果により手術方針や手術範囲が決定されることがあります。

この場合の標本作製は、提出される術中迅速診断を通して手術においても大きく貢献しています。

Q 必要な検査は?
 A 通常はまず脳波検査が行われます。脳波検査は頭皮上に複数の電極を装着し、脳の神経細胞が発する微弱な電気信号を記録する検査です。発作を起こしていないときにも、しばしば異常な活動を捉えることができます。そのため、てんかんの診断に有効で、専門施設ではビデオ撮影しながら長時間記録することもあります。

次に頭部MRIなどの画像検査を行い、発作を引き起こす原因となり得る病変による変調の有無を確認します。